



門脇 輝明 議員

町の重要な物品は

町長

全課で共通して
関連がある自動車だ

【門脇】財産台帳などの記帳整理は適切か。
 【町長】土地建物などは固定資産台帳で記録整理している。3万円以上の物品は備品台帳で整理している。
 【門脇】建物や備品の減価償却の処理に必要な耐用年数は。
 【町長】国の規定に従っている。
 備品は50万円以上について減価償却している。
 【門脇】決算書にある重要な物品は自動車のみだ。
 例えば1台100万円以上する診療所の医療機器や獣肉解体処理施設の加工用機器などほかにもあると思う。
 本町における重要な物品の定義は。
 【町長】法律などによる定めはない。本町では全課で共通して関連がある自動車のみを重要な物品としている。



豪雨時には声が届かない心配が

避難指示のサイレンは

町長
火災と誤認の恐れがある

【門脇】7月の西日本豪雨災害では多くの犠牲者が出た。豪雨の場合、雨の音が大きく防災無線の音が聞き取れないこともある。
 危機の切迫を知らせる手段として、サイレン吹鳴後の防災無線放送が有効だと考える。
 【町長】サイレン吹鳴での呼びかけは火災のサイレンと誤認される恐れがある。SNSなどの活用は行っている。
 【町長】サイレン吹鳴での呼びかけは火災のサイレンと誤認される恐れがある。SNSなどの活用は行っている。
 また、情報を正確・迅速に伝えるために、「あんしんトリピーメール」などSNSの活用は。

大学生奨学金の創設を

町長

検討してみたい

【門脇】保育所の正規職員など不足もある。
 優秀な町職員の確保と資質向上は。
 【町長】不足している人材確保の点からも積極的に専門職種の採用に取り組む。また、本町の人材育成基本方針に基づき、職員の育成に取り組んでいる。
 【門脇】ふるさと応援基金約3億円を財源に、本町で起業や就職する動機付けとして、大学生などに月額5万円から10万円を貸与する奨学金の創設を。
 【町長】検討してみたい。



高校生は地域の宝